

令和８年度 多摩川河川敷（登戸地区）におけるにぎわい創出等の
新たな利活用に向けた社会実験
事業者選定評価基準

大項目	小項目	評価の視点
(1) 事業概要 〈20〉	①事業概要	・ 多摩川河川敷（登戸地区）周辺における行政課題に対する効果発現への寄与
(2) 事業内容 〈10〉	②事業規模	・ 対象範囲に見合った施設・設備数
	③情報発信等	・ ＳＮＳ等による情報発信やＷＥＢ等を活用した応募受付方法
	④環境向上	・ 河川敷や周辺住宅の環境向上に向けた取組
(3) 事業収支 〈20〉	⑤事業収支	・ 継続的な事業採算性、コスト縮減や利用者数増加等の工夫
(4) 運営体制 〈20〉	⑥運営体制	・ 適切な組織体制、災害時の対応、安全・防犯対策、マナー啓発等
		・ 事故・トラブル等の対応、ケガや損害賠償事故の補償対応
		・ 夜間時間帯の課題への対応方法
		・ 提案内容と類似の事業実績
(5) 地域連携 〈20〉	⑦地域活性化の寄与	・ 地域団体・地域イベント等との相互連携による地域コミュニティ形成、地域活力向上への寄与
	⑧地域連携による効率的な管理	・ 地域団体等と連携・協調による、効果的・効率的な管理運営
	⑨地域経済活性化	・ 市内居住者の雇用の確保、市内事業者との多様な連携など地域経済の活性化への寄与
(6) データ提供 〈5〉	⑩効果検証データ等の提供	・ 参加者・利用者の満足度を計るための工夫
		・ 収集・提供できるデータの妥当性（利用者属性、利用時間、利用者アンケートなど）
(7) その他 〈5〉	⑪自由提案	・ 本市施策との連携や独創性のある提案など
合計 〈100〉	11 項目	15 項目